



住宅総合助成事業

①抱えていた課題

少子高齢化に伴う人口減少が進行すると予測されており、地方自治体財政の安定した財源確保及び、行政サービス水準の維持を図りながら、多様化する市民ニーズに対応していく必要性があります。本市としては、定住促進により市の人口減少に歯止めをかけ、安定的に税収を確保することを重要な政策と位置付け、課題として捉えています。

②課題に対する取組み（定住・移住促進施策として、以下の事業を実施中。）

①住宅総合助成事業

個人が泉佐野市内で住宅を建て替える場合や、新築住宅を購入する場合、また、「泉佐野市空き家バンク※」に登録された中古住宅を購入または賃借する場合に、町会・自治会加入を条件として、泉佐野ポイントカード（さのぼ）に地域ポイントを付与。

※空き家バンク制度

本市への定住を促すため、本市に所在する空き家の情報を提供することを目的に、空き家バンク登録住宅として登録する制度。

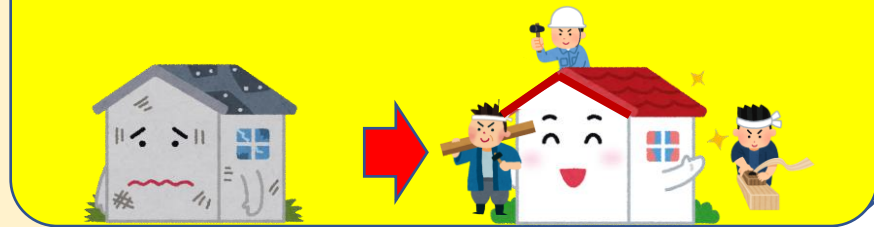
②住宅リフォーム助成事業

個人が所有し居住又はこれから居住しようとする住宅で、泉佐野市内の施工業者を利用して行う住宅リフォーム工事に要する経費に対して助成。

①住宅総合助成事業（空き家バンク制度※）



②住宅リフォーム助成事業



③目指している将来像

- ・個性と魅力の向上による世界につながる都市づくり
- ・市内外の連携を強化するネットワーク型都市づくり
- ・安全で人と環境にやさしい持続可能な都市づくり
- ・快適で住み続けたい都市づくり
- ・すべての人が主体となる協働による都市づくり

新築住宅
着工件数
の増加

住宅の
建て替え
促進

住宅の
リフォーム
の促進

空き家バンク
の利用促進

町会・自治
会加入促進

④企業様に向けたメッセージ

泉佐野市への移住・定住促進にご賛同いただける企業様には、助成対象者の方々に、財源として各企業様からの寄付によるものであることをPRして参ります。ご支援を宜しくお願い申し上げます。